

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月04日

計画の名称	安全で快適な、未来へつなげる生活環境づくり（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	矢掛町												
計画の目標	下水道施設のストックマネジメントを実施することにより、安全・安心で快適な生活環境の実現を図ると同時に下水道事業の安定経営を実現させる。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	377	A	377	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	スtockマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率を0%（R2年度当初）から100%（R6年度末）へ増加させる。 スtockマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率 長寿命化対策実施済み施設数（計画期間内） / スtockマネジメント計画策定済み施設のうち長寿命化対策が必要な施設数（計画期間内） × 100	0%	50%	100%
2	スtockマネジメント計画の計画更新率を0%（R2年度当初）から100%（R6年度末）へ増加させる。 スtockマネジメント計画の計画更新率 スtockマネジメント計画改定済み施設数（計画期間内） / スtockマネジメント計画の策定が必要な施設数（計画期間内） × 100	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	矢掛町	直接	-	終末処理場	改築	長寿命化事業(矢掛浄化センター)	長寿命化対策(水処理施設・汚泥処理施設)設計等	矢掛町						12		策定済	
		ストックマネジメント																		
	A07-002	下水道	一般	矢掛町	直接	-	終末処理場	改築	長寿命化事業(矢掛浄化センター)	長寿命化対策(水処理施設・汚泥処理施設)	矢掛町							204		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-003	下水道	一般	矢掛町	直接	-	管渠(汚水)	改築	長寿命化事業(矢掛町公共下水道区域)	長寿命化対策(マンホールポンプほか)設計等	矢掛町							13		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-004	下水道	一般	矢掛町	直接	-	管渠(汚水)	改築	長寿命化事業(矢掛町公共下水道区域)	長寿命化対策(マンホールポンプほか)	矢掛町							50		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-005	下水道	一般	矢掛町	直接	-	終末処理場	改築	地震対策事業(矢掛浄化センター)	地震対策(管理汚泥棟・塩素混和池棟)耐震診断・設計等	矢掛町							58		策定済
		ストックマネジメント																		
	A07-006	下水道	一般	矢掛町	直接	-	終末処理場	改築	地震対策事業(矢掛浄化センター)	地震対策(管理汚泥棟・塩素混和池棟)耐震補強	矢掛町							30		策定済
		ストックマネジメント																		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	16	49			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	16	49			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	16	32			
翌年度繰越額 (f)	0	17			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					